

きりしま

Chamber News



商工会議所会員数 (4月1日現在)

総会員数 1,309 事業所
個人企業 559 事業所
法人企業 750 事業所

市の人口と世帯 (4月1日現在)

総人口 121,737 人
男 59,068 人
女 62,669 人
世帯数 63,083 戸

Contents

- ◆ 第58回 通常議員総会 P.2~3
- ◆ 優良従業員・こぎれい大作戦表彰 P.4
- ◆ 霧島市ビジネス展開補助金の活用事例 P.8

第58回 通常議員総会

令和8年度 各会計収支予算書 総括表

令和8年4月1日～令和9年3月31日まで

(単位 円)

会 計 別	収 入			支 出		
	本年度予算額	前年度予算額	比較増減(減は△)	本年度予算額	前年度予算額	比較増減(減は△)
1.一般会計	109,320,000	117,415,208	△ 8,095,208	109,320,000	117,415,208	△ 8,095,208
2. 中小企業相談所特別会計	81,500,000	81,087,465	412,535	81,500,000	81,087,465	412,535
3.退職金特別会計	32,901,000	29,003,667	3,897,333	32,901,000	29,003,667	3,897,333
4. 霧島国分夏まつり特別会計	37,120,000	39,733,539	△ 2,613,539	37,120,000	39,733,539	△ 2,613,539
5. 国分パークプラザ事業特別会計	129,410,000	106,610,573	22,799,427	129,410,000	106,610,573	22,799,427
6. 会館特別会計	24,210,000	24,827,281	△ 617,281	24,210,000	24,827,281	△ 617,281
7. 女性会会計	2,286,000	4,395,000	△ 2,109,000	2,286,000	4,395,000	△ 2,109,000
合 計	416,747,000	403,072,733	13,674,267	416,747,000	403,072,733	13,674,267

令和8年度事業計画

基本方針

我が国の経済は、企業収益が高水準を維持し、設備投資も底堅く推移するなど、企業部門を中心に緩やかな回復基調が続くと見込まれます。一方で、物価上昇の影響が長期化する中、賃金の伸びと個人消費の回復にはなお不透明感が残っており、令和8年度に向けては、賃上げと投資の好循環を着実に定着させ、民需主導の自律的な成長軌道へ移行できるかが重要な局面となります。

特に中小企業にとっては、原材料費やエネルギーコストの高止まり、人手不足の深刻化など、構造的な課題が引き続き経営に影響を及ぼすと見込まれます。とりわけ、価格転嫁の進展が収益確保の鍵となることから、付加価値の向上や生産性改善を通じた経営基盤の強化が一層求められています。

県内の景況は、観光関連や消費関連を中心に持ち直しが期待される一方、生産活動や投資、雇用情勢については分野ごとにばらつきが生じると予想されます。霧島市においては、鹿児島空港を活かした観光・物流の振興や、激甚化する災害に対応する強靱なインフラ整備など、将来を見据えた重要施策を関係者と連携しながら着実に進め、県央の多機能都市としての発展を図る必要があります。

このような経済環境の下、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は、令和8年度においても厳しさが続くと思込まれる一方、デジ

タル化の進展や新たな需要への対応を通じて、成長の機会を見いだすことも可能となっています。価格転嫁への取組に加え、業務効率化や顧客との関係強化に向けたデジタル技術の活用など、変化を前向きに捉えた経営が不可欠となっています。

さらに、本年を見通す上で、昨年8月の大雨による大規模水害の教訓を踏まえ、国・県・市など関係行政機関と緊密に連携し、治水対策や防災基盤の強化を進めることで、市民の安全・安心を守り、復興と再生に向けた取組を後押ししていくことが重要となっています。

このような中、地域中小企業・小規模事業者にとって最も身近な支援機関である地域総合経済団体として、当商工会議所が果たすべき役割は一層重要性を増しています。今後は、日本商工会議所をはじめ国・県・市など関係機関との連携を強化し、外部財源の活用も視野に入れながら、限られた資源の中で効果的な事業を展開し、政策提言・要望活動や地域経済の活性化に資する取組を着実に推進してまいります。

議員各位のご理解、御協力を重ねてお願い申し上げます。

事業計画

1. 重点事項

- ①政策提言・意見要望活動の推進
- ②人材確保・育成支援の推進
- ③中心市街地の価値向上と駐車場複合施設の利活用の推進
- ④商工業振興と中小企業・小規模事業者対策の推進
- ⑤企業交流・研修会事業
- ⑥霧島国分夏まつりへの取組

- ③霧島ふるさと祭への取組
- ⑤観光振興と広域連携の推進
- ⑥商工会議所組織活動の強化と経営基盤の確立
- ⑦持続可能な地域社会の実現に向けた社会貢献・GX活動の推進
- ⑧中小企業相談所事業

地域経済の根幹を担う中小・小規模事業者は、円安・物価高の継続、「金利のある世界」の到来による生産・投資のコスト増、構造的な人手不足など直面する状況は依然として厳しい経営環境に置かれている。

基本方針

そこで、会員事業所をはじめとする地元企業が、このような苦境を打破し、自社の経営存続や経営力の強化、飛躍的成長、規模拡大、新事業進出・事業転換、生産性向上・省力化等の投資等に向けた取り組みなどの様々な支援要請に対して、金融、税務、事業継承等あらゆる分野の経営相談対応や各種事業に総力を挙げて取り組む。

また、国や県、市などに対して、地方の実情が反映された実効性のある支援策が切れ目なく実施されるよう積極的に要望するとともに、毎年のように多様化する企業経営に関わる法律や制度の改正について地元事業者が確実に対応でき、持続的な賃上げにつなげ、地域経済の好循環と成長型経済への転換を実現できるよう努める。

- ①経営力強化・経営革新の支援
- ②創業者の育成支援
- ③中小・小規模事業者のDX対策の支援
- ④販路拡大や新事業展開に挑戦する小規模事業者への支援
- ⑤法改正等の環境変化への対応
- ⑥国・地方自治体の中小企業施策実

施への協力

⑦各種支援機関とのネットワーク活用による支援の推進

2. 部会活動

(1) 部会活動の取組

部会は、その関係業種の改善発達を図るために、広く部会員からの意見を聴き、政策の提言、業界内部の意思統一を図る等適切な措置を講ずるとともに相互に情報交換を行うほか、部会員の啓発および親睦を図るため、講習会、講演会、見学会、親睦会その他必要な業務を行う。

(2) 各部会事業計画

① 商業部会

ア・地域振興事業の実施

- (a) ふるさと納税の活性化支援
- ・送料全額負担制度等の行政への政策提言活動
- ・新規参加事業者の掘り起こしと既存事業者の支援強化
- (b) デジタル推進事業
- ・デジタル商品券発行の行政への働きかけ
- ・生成AI・DXツール活用セミナーを開催
- (c) 災害対策・内水氾濫問題への取組み
- ・他部会と連携した行政・国への要望活動
- (d) 観光客向け情報発信の強化
- ・店舗ガイドマップの作成や霧島ブランドデザイン推進

イ・視察研修・交流会の実施

- (a) 人材育成支援
- ・接客・ビジネスマナー研修への参加促進
- (b) 先進地視察の実施
- ・ふるさと納税や商業振興の成功事例視察(部会員)

・全国商工会議所観光振興大会への参加(部会役員)

- (c) 会員交流の促進
- ・定期的な役員会・全体会議の開催
- ・情報交換・意見交換会の実施

② 建設建材部会

ア・ごさいい大作戦の継続実施及び啓発普及活動について

平成13年から実施しているごさいい大作戦を継続実施し、啓発及び普及活動に努める。

イ・人手不足解消に向けた取組

地域内小中学校等と連携した業界PRの実施。

ウ・視察研修の実施

部会員向けに建設建材業界における最先端技術等を学ぶ視察研修を実施し、最新の知見を部会の事業立案や会員への情報提供に反映させ、地域事業の高度化を図る。

エ・国分中心市街地の浸水対策等についての取組

豪雨時の国分中心市街地浸水対策等に関する要望に向けた検討。

③ 観光・サービス部会

ア・観光情報発信への取組

霧島市の観光情報発信と産業課題の解決強化に向けて部会役員先進地視察を実施する。全国商工会議所観光振興大会等の成功事例を調査・研究し、得られた知見を部会事業や会員への情報提供に反映させることで、地域の高度化を図る。あわせて、全国規模のネットワーク構築を見据え、本会議所の役員・議員へ同大会への参加を促進する。

イ・市街地の環境づくりに向けた取組

SNS(TikTok・Instagram等)や生成AI(ChatGPT等)を活用

用したセミナーを開催し、対象を観光・サービス部会にとどまらず会議所全会員へ拡大して取り組む。開催については中小企業相談所と調整のうえ、同相談所のセミナー事業で対応する。

また、FMきりしまやケーブルテレビ等と連携し、インバウンド対応や街なかの環境整備に取り組む。

ウ・人手不足解消に向けた取組

深刻化する人手不足に対応するため、民間・行政・関係機関がそれぞれの役割を担い、官民一体となった取組を推進する。民間とは、現場ニーズや課題の把握、働き方の工夫や人材確保策の共有を行い、行政には、制度・施策の検討や支援策の情報提供を行う。また、関係機関との連携を強化し、人手不足に関する情報収集や実態把握を進めるとともに、解消に向けた具体的な取組や事業の企画立案に取り組む。

エ・行政や市議会議員との意見交換会の実施

物価高騰や賃金上昇などで当部会業種は厳しい状況にあり、状況回復のため各業種での課題などを提言、また市議会議員と課題認識を共有する意見交換会等を実施する。

オ・農商工連携への取組

JAあいらとの包括連携締結に基づき、地産地消や生産物の販路拡大などに取り組む。

④ 庶業部会

ア・事業承継の課題への取組

後継者不足等を背景とした事業承継が重要な経営課題となっている。これらの課題解決を図るため、事業承継引継ぎ支援セ

ンターと連携し講習会等を開催、経営者の理解促進と実践的な知識習得を支援する。

イ・住環境の整備促進

定住人口の増加に係る課題を踏まえ、国分地区における住宅地整備や空き家対策をテーマとした勉強会等を開催し、必要に応じて意見の共有・整理を行う。また、街づくりに関わる団体(不動産業界、測量業関係など)からの意見や要望を把握するとともに、都市計画の動向について調査・研究を行う。

ウ・各種個別相談会の実施

会員事業所の事業継続支援を目的とする、法務や財務、労務等の課題解決に向けた個別相談会を実施する。

エ・霧島市企業支援に係る包括連携活動の推進

「霧島市企業支援に係る包括連携協力に関する協定」に基づき部会事業として取り組み、地域経済を支える中小企業・小規模事業者の成長発展に向け、地域経済の活性化を図る。

⑤ 工業部会

ア・視察研修の実施

工業部会会員企業及び離島における地域資産を活かしたビジネスモデルの視察を実施し、情報共有を図りながら、各社が抱える課題の解決につなげるとともに、技術力の向上及び会員相互の活発なものがづくり交流の促進を図る。

イ・霧島ふるさと祭への出展

次世代を担う子どもたちを対象に、ものづくりの楽しさを体験できるイベントを実施し、ものづくりへの興味・関心の醸成を図るとともに、企業の周知及

びPR活動を推進する。

3. 一般事業細目

(1) 会議

- (2) 政策提言、意見要望活動
- (3) 総合振興事業の推進
- (4) 商工業振興事業の推進
- (5) 中小企業対策事業の推進
- (6) 青年部・女性会活動の促進
- (7) 検定事業の促進
- (8) 広報事業の推進
- (9) 組織運営対策事業の強化
- (10) 共済事業の推進
- (11) タウンマネージメント事業費
- (12) 事務局その他
- (1) 将来を見据えた職員採用にむけた調査、取組
- (2) 事業の高度化や機能強化を推進するための事業・業務の見直し
- (3) 事業収入増収への取組
- (4) 各種経費節減、業務の効率化への取組
- (5) 職員の人材育成
- (6) 旧会館の利活用に関する取組

審議事項

全議案原案通り可決承認されしました。

- 第1号議案
- 令和8年度事業計画(案)及び収支予算書(案)について
- 第2号議案
- 借入金限度額承認について
- 第3号議案
- 議員総会の決議事項の一部を常議員会に委任することについて
- 第4号議案
- 定款の一部改正(案)について
- 第5号議案
- 名誉会頭制度(案)の設置について
- 第6号議案
- 名誉会頭の委嘱(案)について



優良従業員表彰& こざれい大作戦功労賞表彰

3月24日(火) 第58回通常議員総会において、令和7年度の会員事業所優良従業員及び「こざれい大作戦」功労賞の表彰式がありました。家村会頭より表彰状と記念品の授与が行われ、「皆様の果たす役割は、企業、地域にとって欠かせないものです。これからも健康に留意されご尽力ください。」とあいさつされました。

受賞おめでとうございます (敬称略)

(1) 永年表彰 (20年以上)

末廣 俊彦〔旭交通(株)〕
泥谷 隆洋〔鎌田建設(株)〕
田平 翼〔鎌田建設(株)〕

(2) 15年表彰

井上 麻未〔鎌田建設(株)〕
中村 誠〔鎌田建設(株)〕

(3) 10年表彰

冷水麻里香〔鎌田石油(株)〕
石川幸太郎〔(株)国分ハウジング〕
盛 恒治〔三州建設(株)〕

(4) 5年表彰

西田 莉乃〔鎌田建設(株)〕
酒匂 真吾〔鎌田石油(株)〕
林 光義〔鎌田石油(株)〕
荒田 凌育〔九州総合警備保障(株)〕
指宿 展尚〔九州総合警備保障(株)〕
岩下 敬文〔九州総合警備保障(株)〕
新冨 浩二〔(株)国分ハウジング〕
生地 冬暉〔(株)国分ハウジング〕

優良従業員表彰

優良従業員表彰授賞式に出席された皆様



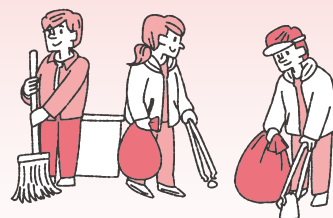
ボランティア清掃活動 「こざれい大作戦」 実施優良事業所表彰

功労賞受賞の皆様



功労賞受賞

(株)一吉工業鹿児島営業所
鹿児島信用金庫国分支部



～毎月 第2金曜日 自分達の「街」をきれいにしましょう～

こざれい大作戦とは…『もてなしの街をめざして』…

霧島商工会議所の中に5つの部会があります。その中の『建設建材部会』が「部会活動方針の一つに掲げる“もてなしの街づくり”のためには、街の美化が不可欠であり、部会員が率先して行動しよう」として、平成13年5月から【こざれい大作戦】と称し、部会活動としての清掃ボランティア活動が始まりました。以降、平成15年度から「霧島商工会議所全体事業」として、全会員事業所を対象とした活動を展開しており、当所の3月開催の通常議員総会において参加事業所のなかから表彰を行っています。

現在では、会員事業所のほか、霧島市役所、霧島市国分建設業同志会などの参加もいただき、こざれい大作戦参加者が増えています。霧島市は「道義高揚宣言都市」です。今後も引き続き、道義高揚の一助になることを願って活動を続けてまいります。今後も多くの会員事業所の参加を促し、さらに、一般市民への広報や参加の呼びかけを行い、霧島市全域の運動へ広げてまいりたいと考えております。皆様のご参加、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【こざれい大作戦の内容】

1. 作戦日：毎月第2金曜日
2. 作戦時間帯：作戦参加各事業所の判断によります。
3. 清掃場所：作戦参加各事業所の周辺地区
4. 7月は、「錦江湾クリーンアップ作戦」などのボランティア活動がありますので、そこにあわせての参加活動も推奨していきます。

協力企業 霧島商工会議所会員企業

健康経営優良法人2026 (中小規模法人部門) に 認定されました

霧島商工会議所は、令和8年3月9日、経済産業省・日本健康会議が運営する「健康経営優良法人2026 (中小規模法人部門)」に認定されました。2025年に続き2年連続の認定になります。霧島商工会議所では、職員が心身ともに健康な状態であること、また、会員企業の従業員の皆様が健康に働くことができる環境をつくることにより、地域経済の活性化に貢献できると考え、健康経営の活動に取り組んでいます。

霧島市内において、健康経営優良法人2026の認定法人は、31事業所あり、そのうち18事業所が霧島商工会議所の会員事業所 (以下参照) です。

● 中小規模法人：ブライツ500 (鹿児島県内5社の内霧島市内は1社認定)

国分電機株式会社

● 中小規模法人 旭交通株式会社、今村電気株式会社、株式会社エルグ・テクノ、鹿児島東部ヤクルト販売株式会社、鎌田建設株式会社、株式会社九州タブチ、有限会社九面屋、国分酒造株式会社、有限会社サイキッドシステム、株式会社薩摩鉄筋工業、株式会社さつまファインウッド、株式会社山興商会、有限会社福永電気商会、松下建設株式会社、安田建設工業株式会社、株式会社山一建設、大和電機株式会社



健康経営優良法人認定制度とは

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができます。

本制度では、大規模の企業等を対象とした「大規模法人部門」と、中小規模の企業等を対象とした「中小規模法人部門」の2つの部門により、それぞれ「健康経営優良法人」を認定しています。



詳しくはコチラ

祝 第10回「ものづくり日本大賞」にて 会員事業所が栄えある受賞!

日本の産業・文化を支える「ものづくり」の第一線で活躍する優秀な人材を顕彰する、第10回「ものづくり日本大賞」の受賞者が決定しました。

当会議所会員事業所からは、京セラ株式会社の研究開発施設「きりしまR&Dセンター」の7名が「優秀賞」に選出されたほか、薩摩錫器工芸館株式会社の岩切洋一氏が「九州経済産業局長賞」を受賞される快挙を成し遂げられました。本賞は、製造現場を支える熟練の「技」や、次世代を担う若手人材の情熱が高く評価されるものです。

3月27日には福岡市にて表彰式が開催され、地域の誇る高い技術力が改めて示されました。受賞された皆様のさらなるご活躍と、地域産業の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。



新規会員のご紹介

期間：令和7年11月1日～令和8年3月31日 (希望事業所のみ掲載)

事業所名	代表者	営業内容	所在地
上園建築塗装	上 園 圭	塗装業	国分郡田721-29
(株)アクト	西 園 美 幸	カー用品輸入業	隼人町東郷268-3
(株)TEN-X	財 部 翔 平	ソフトウェア開発	国分中央5-13-25



令和7年度日本YEG、九州ブロックへの出向者について

皆さま、日頃より霧島商工会議所青年部の活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

令和7年度において、霧島 YEG からは安田、内村、小宮路の3名が日本 YEG および九州 YEG に出向され、広域での活動に尽力されました。誠に疲れさまでした。

■ 日本商工会議所青年部出向理事

令和7年度 鹿児島県代表理事 安田 将希



皆様、お疲れ様です。令和7年度、鹿児島県代表理事を務めさせていただきました安田将希と申します。

日本 YEG、九州ブロック、鹿児島県連において役員として活動する中で、九州はもとより、北は北海道、南は沖縄まで、20 都道府県を巡らせていただきました。本役職を通じ、多くの経験と挑戦、そして数えきれない失敗を重ねてまいりましたが、それ以上に全国にかけがえのない仲間ができたことは、私にとって何よりの財産となりました。同世代の経営者・後継者と出会い、志高く挑戦し続ける姿に触れる中で、「自分ももっと上を目指さなければならない」と強く奮い立たされました。言葉では言い尽くせないほどの刺激と学びを得ることができ、この経験は間違いなく、私自身、そして霧島 YEG にとっても大きな糧になったと確信しております。そして、この経験を経て、私の中に揺るぎない目標が生まれました。自社である安田建設工業株式会社を、会長と社長が築き上げてきたこの会社をさらに発展させ、地域により大きく貢献できる企業へと成長させること、そして 100 年企業へと導くことです。また、日本 YEG 三大事業の一つである全国リーダーズ研修会が、6 年後に九州へ輪番制で巡ってまいります。私は、この大会の大会会長を本気で目指したいと考えております。本大会を霧島に誘致することができれば、霧島市に大きな経済効果をもたらすだけでなく、私の故郷であるこのまちを、大会期間中の3日間、これまで以上に熱気と活気に満ちた“まち”へと変えることができます。天孫降臨の地・霧島から、「真のリーダーとは何か」を全国へ発信できる、意義ある大会の実現を目指してまいります。この大きな目標を必ず形にできるよう、これからも挑戦を恐れず、全力で歩み続けてまいります。

最後になりますが、代表理事としての準備期間を含めると、約1年半の活動となりました。その間、単会会長を兼任する時期もございましたが、この大役を最後まで全うすることができたのは、会社の理解、そして霧島 YEG の仲間の支えがあったからこそです。そして何よりも、妻と子どもたちが最大の応援団として、常に背中を押してくれました。この期間、私を支え、応援してくださったすべての皆様に、心より、そして深く感謝申し上げます。今後も、我が故郷・霧島市の発展のために、情熱を持って挑み続けてまいります。本当に、本当にありがとうございました。

■ 令和8年度九州ブロック商工会議所青年部連合会 九州スクラム絆委員会専門出向者

令和8年度において、霧島 YEG からは安田、内村、西田、菊谷の4名が九州ブロックへ出向します。今後の活動につきまして温かいご支援とご声援をよろしくお願い申し上げます。

霧島 YEG 西田 嵐施



この度、九州商工会議所青年部連合会へ出向させていただく機会を頂き、大変光栄に感じております。

地域で事業に携わる中で、人口減少や人材不足、高齢化といった課題がより身近なものとなり、企業の成長だけでなく、地域全体の持続的な発展にどう関わっていくかが、私たち青年経済人に求められている役割であると強く感じております。今回の出向は、九州という広い視点の中で、多様な取り組みや価値観に触れ、自身の視野を広げるとともに、その学びを地元へ還元していく大きな責任ある機会だと捉えております。各地で活躍されている同志との出会いや交流を通じて、新たな連携や可能性を生み出し、地域の課題解決や活性化に繋げていきたいと考えております。一人の青年経済人としての誇りと責任を胸に、挑戦を恐れず、地域に必要とされる存在であり続けられるよう、全力で取り組んでまいります。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

第62回霧島国分夏まつり第1回実行委員会



第62回霧島国分夏まつりの開催に向け、第1回実行委員会が開催されました。

本委員会では、実行委員長が選任され、新たな体制のもと準備が本格的にスタートいたしました。また、各担当会ごとに顔合わせも行われ、それぞれの役割や方向性について共有がなされるなど、今後の円滑な運営に向けた有意義な時間となりました。

今後も関係者一同、連携を図りながら、地域の皆様に喜んでいただける夏まつりの実現に向けて準備を進めてまいります。

霧島商工会議所青年部では部員を募集しています！ 詳しくは TEL：0995-45-0313 まで

令和8年度 鹿児島県支援事業のご案内

令和8年度 食品関連製造業 生産工程自動化・省力化等支援事業

【補助対象】

鹿児島県内に事業所を有する、
食品関連製造業を営む中小企業者



詳しくはコチラ

【補助内容】

補助率：3分の2 補助上限：1,000万円

【対象経費】

- ①人手で行っている作業の自動化や既存の生産工程の省力化、作業効率化、生産能力の増強等のための機械装置等の導入等に係る経費
- ②遠隔での製造モニタリングや品質管理・安全管理の見える化等のためのシステム導入等に係る経費
- ③新たな需要が見込める商品への展開のために必要となる機械装置等の導入等に係る経費
- ④原材料費等の削減を目的とした物流システムの導入に係る経費
- ⑤新商品の製造等を目的としたエネルギー使用量の削減が見込まれる設備の導入に係る経費

【お問合せ先】

「食品関連製造業生産工程自動化・省力化等支援事業」事務局
TEL：099-201-4260 FAX：099-201-6202

令和8年度 ものづくり 中核企業生産革新支援事業

【補助対象】

鹿児島県内に事業所を有する、
製造業を営む中小企業者



詳しくはコチラ

【補助内容】

補助率：3分の2 補助上限：3,000万円

【対象経費】

- ①デジタル技術の導入等による生産性向上の取組
 - ・産業用ロボットや画像処理技術の導入等による製造工程、外観検査等の自動化・省力化
 - ・IoT機器の導入等による工場設備の遠隔操作や稼働状況把握等
- ②新製品・技術の開発や販路開拓等による付加価値向上の取組
 - ・成長産業分野への参入など、新たな事業展開に向けた製品開発や技術開発
 - ・新たな需要の獲得に向けた新市場への販路開拓の取組等
- ③多能工化に向けた人材育成システムの整備などを行うための経費
 - ・デジタル技術を生かして、複数工程に対応できる熟練者技術をデジタル化し、VR等で比較するなど、社内技術者育成システムを構築し、効率的に多能工を育成等

【お問合せ先】

「ものづくり中核企業生産革新支援事業」事務局
TEL：099-201-3288 FAX：099-216-2393

【募集期間】 令和8年5月29日(金) 必着 ※予算がなくなり次第募集締切 【事業期間】 令和8年3月25日(水)～令和9年2月26日(金)まで

中小企業者のための 鹿児島県の融資制度

物価高騰等対策特別資金

【融資対象者】 県内で現に営む事業を1年以上継続して営んでいる中小企業者及び組合で以下A・Bのいずれかに該当するもの

A

【物価高騰関連】

以下のいずれにも該当するもの

- (1) 最近1年間のいずれかの1月間において、原材料等のうち少なくとも1品目の平均仕入れ単価が前年同期の平均仕入れ単価に比べて5%以上上昇したもの
- (2) (1)の平均仕入れ単価が上昇した品目に係る製品・サービス等の価格転嫁を行ったもの
- (3) 最近3月間又は6月間の売上総利益率又は営業利益率が前年同期の売上総利益率又は営業利益率に比べて低下しており、かつ、その差が3%以上であるもの

B

【人件費上昇関連】

以下のいずれにも該当するもの

- (1) 最近1年間のいずれかの1月間において、人件費と労務費の計（一人当たり又は総額）が前年同期に比べて3%以上上昇したもの
- (2) 最近3月間又は6月間の売上総利益率又は営業利益率が前年同期の売上総利益率又は営業利益率に比べて低下しており、かつ、その差が3%以上であるもの

※A・Bのいずれかの要件に該当するかどうか、事業者が申告し、申込受付機関（商工会・商工会議所、金融機関等）の確認を受ける必要があります。

融資条件

※連帯保証人及び担保は、保証機関の定めるところによります。※新たな資金の融資が可能かどうか等については、金融機関又は保証機関へお尋ねください。

- 融資限度額 運転資金 2,000万円
- 利率 1年以内 年1.75%／1年超3年以内 年1.95%／3年超5年以内 年2.05% ※金融情勢により変動することがあります。
- 信用保証料 年0%（保証機関の基本保証料率：年0.45%～年1.90%を、県が全額負担します。）
 【国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用】※経営者保証の免除に際し、保証料が発生する場合があります。
- 融資期間 5年以内（うち据置12月以内） ● 償還方法 毎月均等分割
- 取扱金融機関 鹿児島銀行／南日本銀行／鹿児島信用金庫／鹿児島相互信用金庫／奄美大島信用金庫／鹿児島興業信用組合／鹿児島県医師信用組合／奄美信用組合／福岡銀行／肥後銀行／宮崎銀行／西日本シティ銀行／熊本銀行／宮崎太陽銀行／商工組合中央金庫（県外に本店を有する金融機関については県内営業店に限る。）
- 取扱期間 令和9年3月31日までに保証申込受付されたもの



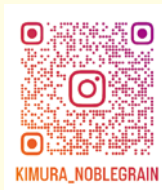
詳しくはコチラ

貴村工務店

▶代表 貴村 基伸
▶平成26年2月創業
霧島市隼人町松永675-1

☎0995-50-0452

[営] 8:00～18:00 [休] 毎週日曜日
[P] 1台 [支払] 現金、口座振込み



Instagram

ご相談承ります！

木造住宅のことなら何でも、
床の張替えや柱の改修、小さな悩みからご相談可能です。

お店のPR

天然の木材（無垢材）の持つ力と魅力を最大限に活かした家づくりを得意とする、小さな工務店です。
経験豊富な大工が代表を務めています。手仕事ならではの、きめ細やかで質の高い施工を強みとしています。
現代主流の在来工法から、昔ながらの伝統工法まで幅広く対応しております。
古民家宿、古民家カフェ等の改修やメンテナンスなどのご依頼も承っております。古民家に関するご相談や木造住宅のお悩みなど、お気軽にご相談ください。

MAIL : noblekimura@gmail.com



〈編集者の一言〉

無垢材の魅力を活かした家づくりを大切にされている貴村工務店さん。代表自らが現場に立つからこそ実現できる、丁寧で質の高い施工が印象的です。小さな修繕から古民家の改修まで幅広く対応されており、「ちょっと気になる」を気軽に相談できる身近な存在として、地域に寄り添う工務店だと感じました。伝統と現代技術を融合させた柔軟な対応力にも注目です。

霧島市ビジネス展開補助金の活用事例



人手不足や賃金上昇といった厳しい経営環境が続くなか、当所の支援により「霧島市ビジネス展開支援補助金」を活用し、生産性向上を実現された会員事業所様の事例をご紹介します。

事業所名 居食屋りょう〔業種：飲食業〕

所在地 霧島市隼人町見次530-1 見次パレス101

平成28年7月に飲食業での長年の経験を活かし、お客様に美味しい焼き鳥、もつ鍋、とりすきを提供したいとの思いで、霧島市隼人町見次交差点近くに創業しました。

営業時間／17:30～24:00(23:00ラストオーダー)

定休日／不定休 **席数**／31席(カウンター5席、座敷26席)

こだわり／新鮮な朝引き鶏を使った各種鶏料理



■取り組みの背景と内容

飲食店を経営される同事業所では、料理の提供時間短縮が大きな課題でした。そこで今回、補助金を活用して「焼台」等を導入しました。

■導入の効果

設備導入の結果、注文から提供までの時間が大幅に短縮され、混雑時の生産性が飛躍的に向上しました。また、副次的な効果として、新たな設備を活か

した「焼魚」などの新メニュー開発にもつながり、顧客満足度の向上と売上拡大を実現されています。

■商工会議所より

当所としても、本補助金の活用支援を通じて、会員様の具体的な課題解決に伴走できたことを大変嬉しく感じております。今後も、厳しい環境下で奮闘する事業者の皆様を全力でサポートしてまいります。